



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

上場会社名 大同特殊鋼株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 5471 URL <https://www.daido.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 哲也
問合せ先責任者(役職名) 総務部長 (氏名) 杉本 達哉 (TEL) 052-963-7501
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	288,594	2.4	19,003	△18.2	21,083	△12.5	11,465	△37.3
2023年3月期第2四半期	281,857	10.4	23,225	21.2	24,092	17.2	18,294	42.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 29,318百万円(52.3%) 2023年3月期第2四半期 19,251百万円(25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 268.99	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	円 銭 429.18	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 794,523	百万円 428,817	% 49.2
2023年3月期	百万円 773,851	百万円 405,479	% 47.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 390,894百万円 2023年3月期 368,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 —	円 銭 130.00	円 銭 230.00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 26.00	円 銭 —

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行う予定であるため、2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を反映しない場合の2024年3月期(予想)の期末配当金は130円00銭、年間配当金は230円00銭であります。

詳細については、本日(2023年10月30日)公表いたしました「株式分割、株式分割にともなう定款の一部変更および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	600,000	3.7	47,000	0.0	48,500	0.8	32,000	△12.2	150.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行う予定であります。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

なお、当該株式分割を反映しない場合の1株当たり当期純利益は、750円72銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	43,448,769株	2023年3月期	43,448,769株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	823,836株	2023年3月期	823,128株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	42,625,353株	2023年3月期2Q	42,626,523株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益が改善する中で、個人消費、設備投資の持ち直しを受け、緩やかに回復してまいりました。一方で世界経済は、世界的なインフレ圧力が残存し、各国中央銀行による利上げの影響が続く中、回復ペースが鈍化しております。中国においてもサービス消費が底堅いものの、不動産市場の調整の影響もあり、持ち直しのペースは鈍化しております。また、不安定な国際情勢の中、原燃料市況の高止まりや世界的な物価上昇、急激な為替変動など、景気の下振れリスクを内包した経営環境が継続しております。

このような状況の中、特殊鋼の主要需要先である自動車関連の受注は、半導体を中心とした部品の供給不足が緩和されてきたことなどにより、構造用鋼を中心に前年同期比で増加したものの、産業機械関連の需要は弱含んで推移しました。ステンレス鋼などにおいては、サプライチェーンにおける在庫調整が継続しており、前年同期比で減少しました。また、半導体関連は、シリコンサイクルの下降局面において受注が減少しました。なお、自由鍛造品については、エネルギー関連、航空機関連で需要が増加にしたことにより、受注は引き続き高位で推移しました。

主要原材料である鉄屑価格は、国際市況の影響を受け弱含んで推移しましたが、依然、価格水準としては高位で推移しました。また、ニッケルなどの各種合金類は、前期においてウクライナ情勢による供給制約懸念を受けて高騰したこともあり、前年を下回って推移しました。また、原油・LNG市況の高騰に伴い、電力などのエネルギーコストは高位を継続しました。これらのコスト増大に対し、適正マージン確保のため、徹底したコスト削減および販売価格への反映に継続して取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期比67億36百万円増収の2,885億94百万円となりました。利益面に関しては、ステンレス鋼の売上数量減少により、営業利益は前期比42億21百万円減益の190億3百万円、経常利益は前年同期比30億9百万円減益の210億83百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比68億28百万円減益の114億65百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①特殊鋼鋼材

構造用鋼においては、産業機械関連の受注は伸び悩んだものの、自動車関連の受注は増加したことにより、前年同期比で数量が増加しました。工具鋼に関しては、中国など東アジアにおける需要減少やサプライチェーンにおける在庫調整が継続しており、前年同期比で数量が減少しました。主要原材料である鉄屑は、国際価格の影響により弱含んで推移しましたが、エネルギーコストは引き続き原油価格の高騰影響を受け、前期対比では高値で推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における特殊鋼鋼材の売上高は、売上数量が増加したことに加え、エネルギーコストの上昇を販売価格に反映させたことにより、前年同期比6.0%増加の1,089億4百万円、営業利益は前年同期比20億99百万円増益の63億22百万円となりました。

②機能材料・磁性材料

ステンレス鋼および高合金は、自動車関連および産業機械関連のサプライチェーンにおける在庫調整が継続していること、また、半導体関連は、シリコンサイクルの下降局面において前年同期比で数量は減少しました。磁石製品は、国内における自動車向け需要は徐々に持ち直しの動きが見られるものの、中国における需要が減少したため、売上高は前年同期比で減少しました。チタン製品は、医療関連などの輸出製品を中心に需要が高まっていることから、売上高は前年同期比で増加しており、2010年度以降では、売上高、利益ともに最高となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における機能材料・磁性材料の売上高は、ステンレス鋼を中心に売上数量が減少したことにより、前年同期比6.3%減少の1,026億9百万円、営業利益は前年同期比63億71百万円減益の70億66百万円となりました。

③自動車部品・産業機械部品

エンジンバルブ部品は自動車増産の影響を受け、売上高は増加しました。精密鋳造品はターボ関連製品における一部製品の生産終了により、型鍛造品は事業合理化などにより、数量は減少しました。また、みがき帯製品はサプライチェーンにおける在庫調整の影響により数量は減少しました。一方、自由鍛造品は、半導体関連需要は減少したものの、航空機需要、重電需要が堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における自動車部品・産業機械部品の売上高は、自由鍛造品の売上高増加により前年同期比3.9%増加の514億2百万円となりましたが、利益面では、自由鍛造品の内容構成変化、みがき帯製品および精密鋳造品の数量減少などにより、営業利益は前年同期比7億85百万円減益の25億76百万円となりました。

④エンジニアリング

カーボンニュートラル製品・省エネルギー製品の受注が増加したことから、当第2四半期連結累計期間におけるエンジニアリングの売上高は、前年同期比32.1%増加の110億14百万円、営業利益は前年同期比6億53百万円増益の10億66百万円となりました。

⑤流通・サービス

当第2四半期連結累計期間における流通・サービスの売上高は、前年同期比25.0%増加の146億62百万円、営業利益は前年同期比1億35百万円増益の19億51百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ206億71百万円増加し7,945億23百万円となりました。総資産の増加の主な内訳は、「投資有価証券」の増加201億62百万円であります。

総資産の増加の主な内訳と要因は、下記のとおりであります。

・「投資有価証券」は、保有株式の時価の上昇により増加しております。

また、当社グループの当第2四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べ233億37百万円増加し4,288億17百万円となりました。純資産の増加の主な内訳と要因は、保有株式の時価の上昇等による「その他有価証券評価差額金」の増加137億47百万円であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当社の主要需要先である自動車関連の需要は、半導体を中心とした部品の供給不足が緩和されてきたことを受け、緩やかに回復していくと想定しております。一方で、産業機械関連については需要が弱含んでいることから、外需減少による影響を注視していく必要があります。ステンレス鋼に関しては、自動車関連については、実需に見合った売上数量の増加が期待されるものの、産業機械関連における在庫調整は継続する可能性があります。このような状況の中、急激な為替変動や原燃料および資材価格の高騰などによるリスクが想定されますが、引き続き徹底したコスト削減努力を継続するとともに、適正マージンの確保に努めてまいります。

当期の連結業績につきましては、前回(2023年4月28日)公表した業績予想から大きな乖離はないため、修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,224	61,037
受取手形、売掛金及び契約資産	127,982	125,601
電子記録債権	30,671	29,673
棚卸資産	201,523	203,104
その他	9,767	8,703
貸倒引当金	△50	△54
流動資産合計	428,118	428,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	78,277	78,448
機械装置及び運搬具（純額）	89,579	89,304
その他（純額）	52,391	52,589
有形固定資産合計	220,248	220,341
無形固定資産		
投資その他の資産	4,530	4,662
投資その他の資産		
投資有価証券	90,309	110,471
退職給付に係る資産	25,078	24,787
その他	5,622	6,249
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	120,954	141,452
固定資産合計	345,733	366,457
資産合計	773,851	794,523

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,656	46,292
電子記録債務	11,424	10,794
短期借入金	93,309	96,052
コマーシャル・ペーパー	26,000	17,000
未払法人税等	6,390	5,177
賞与引当金	8,051	8,079
その他の引当金	491	262
その他	20,902	18,361
流動負債合計	215,226	202,020
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	79,980	84,130
その他の引当金	3,987	3,856
退職給付に係る負債	12,935	13,310
その他	21,242	27,387
固定負債合計	153,146	163,685
負債合計	368,372	365,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	31,231	31,399
利益剰余金	266,353	272,276
自己株式	△3,668	△3,863
株主資本合計	331,089	336,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,424	38,171
繰延ヘッジ損益	19	10
土地再評価差額金	657	657
為替換算調整勘定	6,736	9,846
退職給付に係る調整累計額	5,790	5,222
その他の包括利益累計額合計	37,628	53,909
非支配株主持分	36,760	37,922
純資産合計	405,479	428,817
負債純資産合計	773,851	794,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	281,857	288,594
売上原価	230,921	240,953
売上総利益	50,935	47,640
販売費及び一般管理費	27,710	28,637
営業利益	23,225	19,003
営業外収益		
受取利息	80	194
受取配当金	1,182	1,219
持分法による投資利益	306	317
為替差益	—	878
その他	882	675
営業外収益合計	2,451	3,284
営業外費用		
支払利息	434	569
固定資産除却損	359	68
環境対策引当金繰入額	16	13
環境対策費	174	7
為替差損	191	—
その他	408	544
営業外費用合計	1,583	1,204
経常利益	24,092	21,083
特別利益		
投資有価証券売却益	43	—
特別利益合計	43	—
特別損失		
関係会社清算損	—	1,719
減損損失	450	960
特別損失合計	450	2,680
税金等調整前四半期純利益	23,686	18,403
法人税、住民税及び事業税	6,556	5,909
法人税等調整額	△2,330	31
法人税等合計	4,225	5,941
四半期純利益	19,460	12,462
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,166	996
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,294	11,465

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	19,460	12,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,718	13,663
繰延ヘッジ損益	13	△8
為替換算調整勘定	3,549	3,620
退職給付に係る調整額	△69	△556
持分法適用会社に対する持分相当額	15	137
その他の包括利益合計	△209	16,856
四半期包括利益	19,251	29,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,593	27,748
非支配株主に係る四半期包括利益	1,657	1,570

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23,686	18,403
減価償却費	12,988	13,182
減損損失	450	960
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△36	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	183	11
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△500	△359
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△90	△477
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	209	278
受取利息及び受取配当金	△1,262	△1,414
支払利息	434	569
為替差損益 (△は益)	△692	△522
持分法による投資損益 (△は益)	△306	△317
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	6	—
有形固定資産除却損	364	94
有形固定資産売却損益 (△は益)	△91	△3
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△6,936	4,731
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△25,717	338
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,922	△4,302
その他	3,393	△1,224
小計	2,118	29,952
利息及び配当金の受取額	1,334	1,459
利息の支払額	△427	△582
法人税等の支払額	△10,657	△6,688
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,631	24,140
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50	△172
定期預金の払戻による収入	252	585
有形固定資産の取得による支出	△10,072	△13,064
有形固定資産の売却による収入	206	30
投資有価証券の取得による支出	△11	△12
投資有価証券の売却による収入	374	—
貸付けによる支出	△16	△14
貸付金の回収による収入	18	12
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△118
その他	△1,148	△736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,446	△13,489

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,740	9,853
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△7,000	△9,000
長期借入れによる収入	22,000	21,200
長期借入金の返済による支出	△11,507	△24,824
社債の発行による収入	10,000	—
自己株式の売却による収入	0	639
自己株式の取得による支出	△1	△643
子会社の自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,259	△5,532
非支配株主への配当金の支払額	△535	△484
その他	△291	△429
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,144	△9,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,734	1,696
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,199	3,125
現金及び現金同等物の期首残高	55,644	56,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,444	59,614

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	102,740	109,566	49,485	8,336	11,727	281,857	—	281,857
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	41,363	8,831	18,088	287	8,547	77,118	△77,118	—
計	144,103	118,398	67,574	8,624	20,275	358,976	△77,118	281,857
セグメント利益	4,223	13,437	3,362	412	1,816	23,251	△26	23,225

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	108,904	102,609	51,402	11,014	14,662	288,594	—	288,594
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	31,911	8,767	17,137	251	8,813	66,882	△66,882	—
計	140,816	111,377	68,540	11,266	23,476	355,476	△66,882	288,594
セグメント利益	6,322	7,066	2,576	1,066	1,951	18,982	20	19,003

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、株式分割、株式分割ともなる定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的とするものです。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2023年12月31日(日曜日)(実質的には2023年12月29日(金曜日))を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主様の所有普通株式1株につき5株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	43,448,769株
今回の分割により増加する株式数	173,795,076株
株式分割後の発行済株式総数	217,243,845株
株式分割後の発行可能株式総数	580,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日(予定)	2023年12月13日(水曜日)
基準日	2023年12月31日(日曜日)
効力発生日	2024年1月1日(月曜日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり四半期純利益	85.84	53.80

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割ともない、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年1月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1億1,600万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>5億8,000万株</u> とする。

(3) 変更の日程

取締役会決議日	2023年10月30日(月曜日)
効力発生日	2024年1月1日(月曜日)

3. 補足説明資料

(1) 当第2四半期のセグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円、%)

	売上高		営業利益	
	2023年9月 第2四半期	前年同期差 増減額 (増減率)	2023年9月 第2四半期	前年同期差 増減額
特殊鋼鋼材	108,904	6,164 (6.0%)	6,322	2,099
機能材料・磁性材料	102,609	-6,957 (-6.3%)	7,066	-6,371
自動車・産業機械部品	51,402	1,916 (3.9%)	2,576	-785
エンジニアリング	11,014	2,677 (32.1%)	1,066	653
流通・サービス	14,662	2,935 (25.0%)	1,951	135
調整	—	—	20	47
計	288,594	6,736 (2.4%)	19,003	-4,221

(2) 要約連結損益計算書(四半期累計期間)

(単位：百万円、%)

	2023年9月 第2四半期	前年同期差 増減額 (増減率)
売上高	288,594	6,736 (2.4%)
営業利益	19,003	-4,221 (-18.2%)
営業外損益	2,080	1,212
経常利益	21,083	-3,009 (-12.5%)
特別損益	△2,680	-2,274
税引前純利益	18,403	-5,283
法人税等	5,941	1,715
非支配株主に帰属する 当期純利益	996	-169
親会社株主に帰属する 当期純利益	11,465	-6,828 (-37.3%)

(鋼材売上数量(単体) 529千t、前年同期差 11千t減)

(3) 当第2四半期の経常利益増減要因(前年同期対比)

(単位：億円)

(参考：原料・為替市況)

増益要因	金額	減益要因	金額		2022年9月 第2四半期	2023年9月 第2四半期
1. 販売価格是正	128	1. 販売数量減少	84	H2 建値 (千円/t)	48.2	42.9
2. 営業外損益	12	2. 原燃料等市況	40	ニッケル(LME) (\$/lb)	11.6	9.7
		3. 固定費増加	28	為替レート(TTM) (円/\$)	134.0	140.9
		4. 変動費悪化	12			
		5. 内容構成差他	6			
計(a)	140	計(b)	170			
		差引(a) - (b)	-30			

(4) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2023年 3月末	当第2四半期 2023年 9月末	増減	科目	前期 2023年 3月末	当第2四半期 2023年 9月末	増減
流動資産	428,118	428,066	-52	負債	368,372	365,706	-2,666
現預金	58,224	61,037	2,813	営業債務	60,080	57,087	-2,993
営業債権	158,653	155,275	-3,378	有利子負債	236,761	234,558	-2,202
棚卸資産	201,523	203,104	1,580	その他	71,530	74,060	2,530
その他	9,716	8,648	-1,068				
固定資産	345,733	366,457	20,724	純資産	405,479	428,817	23,337
有形固定資産	220,248	220,341	93	株主資本	331,089	336,985	5,895
無形固定資産	4,530	4,662	132	その他の包括利益 累計額	37,628	53,909	16,280
投資その他の資産	120,954	141,452	20,498	非支配株主持分	36,760	37,922	1,161
資産合計	773,851	794,523	20,671	負債純資産合計	773,851	794,523	20,671

(5) 予想セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円、%)

	売上高		営業利益	
	予想 2024年 3月期	前期差 増減額 (増減率)	予想 2024年 3月期	前期差 増減額
特殊鋼鋼材	227,000	12,229 (5.7%)	13,500	3,728
機能材料・磁性材料	210,000	-9,724 (-4.4%)	19,000	-5,286
自動車・産業機械部品	114,000	12,767 (12.6%)	10,000	1,782
エンジニアリング	23,000	4,043 (21.3%)	1,500	74
流通・サービス	26,000	2,118 (8.9%)	3,000	-293
調整	—	—	—	8
計	600,000	21,435 (3.7%)	47,000	13

(鋼材売上数量(単体) 1,076千t、前期差 9千t減)

(6) 業績予想

(単位：百万円、%)

	予想 2024年 3月期	前期差 増減額 (増減率)
売上高	600,000	21,435 (3.7%)
営業利益	47,000	13 (0.0%)
経常利益	48,500	377 (0.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	32,000	-4,438 (-12.2%)

(7) 予想経常利益増減要因 (前期対比)

(単位：億円)

(参考：原料・為替市況)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 販売価格是正	97	1. 販売数量減少	76
2. 原燃料等市況	38	2. 固定費増加	44
3. 営業外損益	4	3. 変動費悪化	11
		4. 内容構成差他	4
計 (a)	139	計 (b)	135
		差引 (a) - (b)	4

	前期 2023年3月期	予想 2024年3月期
H2建値 (千円/t)	46.3	43.5
ニッケル(LME) (\$/lb)	11.6	9.9
為替レート(TTM) (円/\$)	135.5	143.0

(8) 設備投資額 (工事ベース) および減価償却費

(単位：百万円)

	前期(2023年3月期)		当期(2024年3月期)		増減額	
	上半期	通期	上半期	通期予想	上半期	通期
設備投資額	11,077	24,284	12,808	28,800	1,730	4,515
減価償却費	12,988	26,054	13,182	26,400	193	345

(参考) 業績の推移

(単位：百万円)

	実績				予想
	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	490,421	412,722	529,667	578,564	600,000
営業利益	24,768	10,070	36,982	46,986	47,000
経常利益	24,298	12,642	39,200	48,122	48,500
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,987	4,516	26,894	36,438	32,000